

平成24年4月11日

各 位

長崎伝習所 総長 田上富久
(塾事務局：長崎市東京事務所)

長崎伝習所「塾」へのご参加について（お知らせ）

陽春の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

長崎市行政の運営に関しましては、日頃から格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、昭和61年度に人材のネットワークづくりと、地域の活性化を目的として「長崎伝習所」を設立いたしました。その名称は、幕末期、長崎に開設された海軍伝習所や医学伝習所などに由来し、その輝かしい歴史に学ぼうという意味が込められています。「長崎伝習所」は、市民と行政が協働し、長崎を創造・発展させる場として20年以上にわたって、「塾」というグループで、市民の皆さんが自ら企画し、運営して、魅力的な長崎を創りあげるために活動をしてきました。

私どもは、市政の課題を解決する方法を考えると、常に「5つの市民」の存在を意識しながら、判断しています。5つの市民の中には、長崎市外にお住まいの「外の市民」の存在があり、まさしく皆様のことを意識しています。この長崎伝習所にも外の市民の力を期待しています。

そのような中で、平成21年度から新しい試みとして、この「塾」活動の場を初めて東京に拡げ、これまでの長崎市内の「内」での活動とは別に、東京という「外」からの新鮮な目線で長崎のことを調査・研究し、東京から長崎へ発信していただきたいと思い、「東京塾」が発足いたしました。

平成24年度は、別紙のとおり「東京出島塾」と「長崎・感・考・塾」の2つの塾を新たに開催しますので、活動にご参加いただける塾生の皆様に募集いたします。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

* 「5つの市民」とは・・・

- 1 個々の市民： 今、まさに目の前にいる市民一人ひとりの視点で考えます。
- 2 全体の市民： 市民全体の視点で考えます。
- 3 未来の市民： 将来の子供たちに長崎をより良いものとして渡せるように、という視点で考えます。
- 4 過去の市民： これまで長崎を創ってきた人たちの思いを受け継ぐ、という視点で考えます。
- 5 外の市民： 市外に住まわれている長崎出身の皆さん、観光客、長崎ファン、その他さまざまな形で長崎にかかわる皆さんの視点で考えます。

東京出島塾

塾長：川上 修 氏

【塾の目的】 在京長崎人における故郷への想いは強い。故郷を出ることで長崎の魅力を再発見し、「何か故郷のために活動したい」という想いをカタチにすべく、我々在京長崎人だからこそできる、調査や研究を行い発信するとともに、長崎の皆さんに産業活性化やまちづくりのための情報提供や、提案をすることを目的とする。

【活動内容】 月に一度、定例会を開催する。長崎の魅力や強みを再確認するのは勿論、観光・商業・農業・漁業などの中のウィークポイントや改善点を把握し、提案をまとめる。その際、これまで他の街づくりに参加された方などの専門家を招き、過去の街づくりの成功例などを講演してもらい、それらを参考に長崎らしい街のあり方についてアイデアを出し合う。

在京長崎人だからこそできる調査を行い、次のようなコンテンツ作りを行う。

- (1) 東京にある長崎食が食べられるお店マップの作成
- (2) 東京に住む活躍中の長崎人（その人が働くお店など）を紹介
- (3) 東京から長崎まで帰る最安ルート等、帰省に関するオトク情報
- (4) 東京で行われる長崎関連イベント紹介
- (5) 長崎と在京長崎人を結ぶ一問一答など
- (6) 東京人を長崎に連れていくツアーの企画 etc...

【活動期間】 平成24年5月～平成25年3月

【応募条件】 (1) 自宅等でパソコン及びインターネットの操作が可能な方
(2) 在京長崎人。特に学生や20～30歳代の若手を中心とした人たち。

【募集人員】 20人～30人程度

【応募方法】 別紙「塾生申込書」に、参加したい塾の名称、その他必要事項を記入し、長崎市東京事務所へFAX・E-mailで、お申し込みください。

担当：植田

TEL 03 - 3591 - 7600

FAX 03 - 3591 - 1733

E-mail tokyo@city.nagasaki.lg.jp

【応募締切】 5月7日(月)

【塾生の決定】 応募者多数の場合は抽選とし、抽選に漏れた方へのみ5月14日までにお知らせします。

長崎・感・考・塾

塾長：田尾正行 氏

【塾の目的】 今の長崎に何を感じ、どう考えるのかをテーマに、魅力ある観光地としての長崎の街をデザインする。

全国的にまちの景観のあり方が議論される中、長崎が持つイメージが何かを考え、観光施設と長崎というまちそのものをどうデザインすればよいのかを考え、提案することを目的とする。

【活動内容】 月に一度、定例会を開催する。ハードとしてのまちづくりだけでなく、長崎を「観光価値がある街」にするために、観光客にとって重要であり、観光的に有効な要素（例えば観光施設からの景色の良さ）や、観光地としてまちにふさわしくない施設やまちのデザインをピックアップし、それらについてグループで分析し、どのようにPRし、障害を魅力に変え、どのようにまちのデザインをしていくかを提案する。

(1) 坂が多い長崎の景観を利用した、お年寄りでも楽に観光ができる施設やコースルートの作製

(2) 自家用車を使わない、新交通手段の提案 etc

すぐに実現しそうな小さなことから、荒唐無稽なアイデアまで自由に考えをだしあう。これからの街づくりのヒントになるような、大胆なアイデアを報告書として作成する。

地元に住んでいる方々には感じられない、長崎から離れている方々だからこそ気付く様々なアイデアやデザインを地元で紹介することで、観光客が長崎の街に対してどのような思いを持っているか気付いてもらうことにより、長崎のまちのイメージがさらに向上されれば、来崎者が増加し、リピートも多くなると考える。

【活動期間】 平成24年5月～平成25年3月

【応募条件】 (1) 自宅等でパソコン及びインターネットの操作が可能な方
(2) 出張が多い方や旅行好きな方で長崎を良く知っている方、長崎に行ったことがあり、長崎が好きになった方など。

【募集人員】 20人～30人程度。4～5名のグループを5つ程作れたら良い。

【応募方法】 別紙「塾生申込書」に、参加したい塾の名称、その他必要事項を記入し、長崎市東京事務所へFAX・E-mailで、お申し込みください。 担当：黒田 TEL 03-3591-7600
FAX 03-3591-1733
E-mail tokyo@city.nagasaki.lg.jp

【応募締切】 5月7日(月)

【塾生の決定】 応募者多数の場合は抽選とし、抽選に漏れた方へのみ5月14日までにお知らせします。